令和6年第4回置戸町議会臨時会

令和6年6月17日（月曜日）

○議事日程

日程第 1 会議録署名議員の指名

（諸般の報告）

日程第 2 会期の決定

日程第 3 承認第 1号 専決処分の報告について

日程第 4 承認第 2号 専決処分の報告について

日程第 5 承認第 3号 専決処分の報告について

日程第 6 報告第 4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第 7 議案第32号 工事請負契約の締結について

日程第 8 同意第 1号 置戸町副町長の選任について

日程第 9 報告第 5号 専決処分の報告について

○会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名

（諸般の報告）

日程第 2 会期の決定

日程第 3 承認第 1号 専決処分の報告について

日程第 4 承認第 2号 専決処分の報告について

日程第 5 承認第 3号 専決処分の報告について

日程第 6 報告第 4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第 7 議案第32号 工事請負契約の締結について

日程第 8 同意第 1号 置戸町副町長の選任について

日程第 9 報告第 5号 専決処分の報告について

○出席議員（8名）

1番 嘉藤 均 議員

2番 前田 篤 議員

3番 石井 伸二 議員

4番 石村 吉博 議員

5番 柏原 勝 議員

6番 山田 耕平 議員

7番 阿部 光久 議員

8番 岩藤 孝一 議員

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

《町長部局》

町長	深川正美	副町長	蓑島賢治
会計管理者	菅原嘉仁	企画財政課長	坂森誠二
総務課長	鈴木伸哉	町民生活課長	田中耕太
施設整備課長	名和祐一	地域福祉センター所長	石森実
企画財政課長補佐	高橋秀典	総務課総務係長	鈴木良知

《教育委員会部局》

教育長	平野毅	社会教育課長	須貝智晴
-----	-----	--------	------

《監査委員部局》

代表監査委員 小鷹浩昭

○職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	岡部信一	議事係	加藤洋聖
臨時事務職員	中田美紀		

◎開会宣言

○岩藤議長 ただいまから、令和6年第4回置戸町議会臨時会を開会します。

◎開議宣言

○岩藤議長 これから、本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○岩藤議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、置戸町議会会議規則第122条の規定によって、2番 前田篤議員及び3番 石井伸二議員を指名します。

◎諸般の報告

○岩藤議長 これから、諸般の報告をします。

事務局長から報告させます。

事務局長。

○岡部事務局長 今期臨時会に町長から提出された議案は、次のとおりです。

- ・議案第32号。
- ・同意第1号。
- ・承認第1号から承認第3号。
- ・報告第4号。

今期臨時会に議会から提出された事件は、次のとおりです。

- ・報告第5号。

今期臨時会に議案等説明のため出席を求めた者及び委任を受けて出席する者は、お手元に配付した名簿のとおりです。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

報告を終わります。

○岩藤議長 これで諸般の報告を終わります。

◎日程第2 会期の決定

○岩藤議長 日程第2、会期の決定を議題にします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 異議なしと認めます。

したがって会期は、本日1日と決定しました。

◎日程第3 承認第1号 専決処分の承認について

○岩藤議長 日程第3、承認第1号 専決処分の承認についてを議題とします。

○岩藤議長 本案に対し、提案理由の説明を求めます。

町長。

○深川町長 ただいま議題となりました承認第1号、専決処分の承認につきましては、町民生活課長より説明をいたします。

○岩藤議長 町民生活課長。

○田中町民生活課長 承認第1号につきましてご説明いたします。

承認第1号 専決処分の承認について

置戸町税条例の一部を改正する条例（置戸町条例第16号）につきましては、議会を招集する時間的余裕がないので、地方自治法第179条第1項の規定に基づいて令和6年3月29日別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、議会の承認を求めるものです。

ページを1枚お開き願います。

本ページは、専決処分書の写しになりますので説明を省略いたします。

ページを1枚お開き願います。

置戸町条例第16号

置戸町税条例の一部を改正する条例

置戸町税条例（昭和29年条例第13号）の一部を次のように改正する。

改正内容につきましては、別冊の承認第1号説明資料、置戸町税条例の一部を改正する条例によりご説明いたしますが、その前に改正概要についてご説明いたします。

令和6年能登半島地震に係る個人住民税の雑損控除の特例措置に係る地方税法等の一部を改正する法律が2月21日に交付。また、令和6年度地方税法等の一部を改正する法律が3月30日に交付され、令和6年能登半島地震災害の被災者に係る個人住民税の特例措置。個人住民税の定額減税等の関係、条例規定の施行日が令和6年4月1日になることから条例の一部を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないため、専決処分し議会の承認を求めるものでございます。

それでは、改正内容をご説明いたしますので、別冊の承認第1号説明資料、置戸町税条例の一部を改正する条例をご覧ください。

新旧対照表でない方の資料で、ページ番号が振ってある資料となっています。

左側が項目、右側が改正概要となっています。

改正の趣旨につきましては、先程ご説明したとおりでございます。

第51条の改正は、町民税の減免の規定ですが、第2項の改正は、減免を本人の申請によるものだけでなく、職権による減免を可能とする規定の追加となります。第3項の改正は、合わせて字句の改正を行うものです。

第71条の固定資産税の減免。

その次の、第139条の3の特別土地保有税の減免の規定の改正も同じく、職権での減免の規定を追加する内容となります。

附則第5条の2の改正は、令和6年能登半島地震被害に係る雑損控除等の特例の規定ですが、第1項、第2項の改正は、令和6年1月1日に能登半島地震が発生しましたが、損失対象金額について、納税者の選択により、令和5年において生じた損失の金額として適用出来ることの規定となります。

次の2ページをお開きください。

第3項の改正は、令和5年において生じた損失として、雑損控除を受けようとする場合の申告の規定となります。

附則第6条の改正は、特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例の規定ですが、引用条項の法改正による字句の改正となります。

次の附則第7条の5、令和6年度の個人の町民税の特別税額控除の規定から、4ページの下段、附則第8条、肉用牛の売却による事業所得に係る町民税の特例の規定までは、個人町民税の定額減税の実施についての改正ですので、別紙の承認第1号説明資料、個人住民税の定額減税についてをご覧ください。

1枚ものの資料となります。

個人住民税の定額減税についてですが、令和6年度の個人住民税において定額減税が実施されることとなりました。

対象となる方は、令和5年の合計所得金額が1,805万円以下の方となります。

減税額につきましては、本人、配偶者を含む扶養親族1人につき、1万円となります。

令和6年度の住民税の徴収方法ですが、①住民税を給与所得から源泉徴収される方は、通常は年税額を6月から次の年の5月までの12か月間でお支払いしていただきますが、令和6年度は6月分を徴収せず、定額減税を行った後の住民税の金額を令和6年7月から令和7年5月までの11か月間で11等分した金額をお支払いいただくこととなります。②事業所得者等で納税者自身が住民税を納付する普通徴収の場合は、令和6年6月の1期分で定額減税を行い、1期分で減税しきれない場合は、2期分からも順次控除されます。③年金所得で年金から住民税を源泉徴収される方は、10月分、年金特別徴収額で定額減税を行い、減税しきれない場合は、順次12月分からの年金特別控除額で控除されます。

承認第1号説明資料の5ページをお開きください。

附則第10条の2の改正は、法附則第15条第2項第1号等の条例で定める割合、わがまち特例の規定ですが、地方税法改正に伴う改正を行うもので、第10条の2、第7項の規定は、バイオマス発電に係る規定で、法附則第15条第25項第2号に規定する設備について条例で定める課税標準に乗ずる割合は7分の6とする新規の規定となります。次の第8項から、次のページ、第14項につきましては、第7項新設による項の繰下げと引用条項の法改正による字句の改正となります。6ページの右側、改正前の第14項、企業主導型保育事業に係る施設につきましては、子ども・子育て支援法に基づ

く施設の軽減の規定ですが、令和6年3月31日をもって特例措置が廃止となり、規定を削るものでございます。

次の7ページをご覧ください。

附則第10条の3の改正は、新築住宅等に対する固定資産税の減額の規定の適用を受けようとする者がすべき申告の規定ですが、認定新築長期優良住宅のうち区分所有に係る住宅については、管理者からの申告書でも新築軽減の適用をすることができる規定となります。第9項から第14項までの改正は、引用先の法施行規則が改正のため、引用条項の改正を行うものです。

附則第11条の2、第1項・第2項の改正は、令和7年度又は令和8年度における土地の価格の特例の規定で、固定資産税の据え置き年度における価格の特例の規定で、課税上、著しく均衡を失すると認めた場合に、令和7年度及び令和8年度に限り、修正を行うことができるよう年度を改正するものです。

附則第12条、第1項から第5項の改正は、宅地等に対して課する令和6年度から令和8年度までの各年度の固定資産税の特例の規定で、新型コロナウイルス感染症等による社会経済活動に配慮し、令和3年、令和4年に実施された課税標準額の上昇を据え置く特別措置の廃止。宅地等に対して課する固定資産税の負担調整措置の特例が3年間延長となる改正となります。

附則第13条の改正は、農地に対して課する令和6年度から令和8年度までの各年度分の固定資産税の特例の規定で、第1項につきましては負担調整措置の3年間の延長と令和3年度に限り認められていた、前年度の課税標準額とする特別措置の廃止となります。

次の8ページをご覧ください。

附則第15条の改正は、特別土地保有税の課税の特例の規定で、第1項及び第2項の改正は、特例措置を3年間延長するものでございます。

附則第16条の3、上場株式等に係る配当所得に係る町民税の特例から、9ページ、下段の附則第20条の3、条約適用利子等及び条約適用配当に係る個人の町民税の特例の規定につきましては、分離所得に係る町民税の所得割に特別税額控除が該当するように読替規定の整備となります。

以上で、承認第1号、置戸町税条例の一部を改正する条例につきまして説明を終わりますが、承認第1号説明資料、置戸町税条例の一部を改正する条例の新旧対照表につきましても後程ご参照願います。

本議案にお戻りください。

議案の置戸町税条例の一部を改正する条例を6枚めくっていただきまして、左側のページの下段をご覧ください。

附 則

第1条、この条例は、令和6年4月1日から施行する。

第2条は、固定資産税に関する経過措置で、それぞれ令和5年度までは従前の例によ

る旨の経過措置となります。

以上で、承認第1号の説明を終わります。

○岩藤議長 これで、承認第1号の提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 質疑なしと認めます。

したがって、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、承認第1号 専決処分の承認についてを採決します。

承認第1号については、原案のとおり承認することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○岩藤議長 起立多数です。

したがって、承認第1号 専決処分の承認については、承認することに決定しました。

◎日程第4 承認第2号 専決処分の承認について及び

◎日程第5 承認第3号 専決処分の承認について

————— 2件 一括議題 —————

○岩藤議長 日程第4、承認第2号 専決処分の承認について及び日程第5、承認第3号 専決処分の承認についての2件を一括議題とします。

○岩藤議長 本案に対し、提案理由の説明を求めます。

町長。

○深川町長 ただいま議題となりました、承認第2号 専決処分の承認につきましては、企画財政課長より説明申し上げます。並びに、承認第3号 専決処分の承認につきましては、地域福祉センター所長より説明申し上げます。

○岩藤議長 まず、承認第2号 専決処分の承認について。

企画財政課長。

○坂森企画財政課長 承認第2号の説明をいたします。

承認第2号 専決処分の承認について

令和5年度置戸町一般会計補正予算(第10号)については、議会を招集する時間的余裕がないので、地方自治法第179条第1項の規定に基づいて令和6年3月29日別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、議会の承認を求めらるるものでございます。

次のページをお開き願います。

このページにつきましては、専決の処分書面でございますので、説明を省略させていただきます。

次のページをご覧ください。

令和5年度置戸町一般会計補正予算（第10号）

令和5年度置戸町の一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ57万2,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億926万7,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

第1条、歳入歳出予算の補正につきましては、後程、令和5年度置戸町一般会計補正予算事項別明細書（第10号）により説明をいたします。

初めに、第2表 地方債補正について説明をいたしますので、4ページをお開きください。

こちら変更ですが、表に記載の橋梁長寿命化修繕工事につきましては、事業費が確定したことにより限度額の変更を行ったものです。

補正後の額につきましては、表の右側、補正後の限度額に記載のとおりでございます。

なお、起債の方法、利率、償還の方法につきましては、変更はありません。

引き続き、令和5年度置戸町一般会計補正予算事項別明細書で説明をいたしますので、事項別明細書、10ページをご覧ください。

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書でございますが、当該年度中増減見込みの起債見込額欄をご覧ください。3. その他、（2）過疎対策事業債の欄は、今回の補正に関わる変更で30万円増額し、2億3,680万円となります。下段の合計欄では、30万円を増額し、本年度の起債見込額は、3億447万8,000円となります。一番右側の列の合計欄ですが、令和5年度末の現在高見込額は、43億3,295万6,000円となります。

以上で、第2表 地方債補正の説明を終わります。

次に、第1表 歳入歳出予算補正についてご説明をいたしますので、事項別明細書の8ページ、9ページをお開き願います。歳出からご説明をいたします。

（以下、記載省略。令和5年度置戸町一般会計補正予算事項別明細書（第10号）、別添のとおり）

○岩藤議長 次に、承認第3号 専決処分の承認について。

地域福祉センター所長。

○石森地域福祉センター所長 承認第3号について説明をいたします。

専決処分の承認について

令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）については、議会を招集する時間的余裕がないので、地方自治法第179条第1項の規定に基づいて令和6年3月29日別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、議会の承認を求めるものでございます。

次のページをお開き願います。

専決処分の書面となっておりますので、次のページをご覧ください。

令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について説明をいたします。

令和5年度置戸町の介護保険事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ80万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億3,996万4,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第1表 歳入歳出予算補正について説明をいたしますので、別冊の令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算事項別明細書（第3号）の4ページ、5ページをお開きください。下段の歳出から説明をいたします。

（以下、記載省略。令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算事項別明細書（第3号）、別添のとおり）

○岩藤議長 これで、承認第2号及び承認第3号の提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

まず、承認第2号 専決処分の承認について。

令和5年度置戸町一般会計補正予算（10号）。

第1条 歳入歳出予算の補正は、別冊、令和5年度置戸町一般会計補正予算事項別明細書（第10号）、8ページ、9ページの歳出から進めます。

3. 歳出。3款民生費、1項社会福祉費。10款教育費、5項保健体育費。

質疑はありませんか。

（「なし」と発言する者あり）

○岩藤議長 なければ、4ページ、5ページの歳入へ進みます。

2. 歳入。2款地方譲与税、1項地方揮発油譲与税、2項自動車重量譲与税。3款利子割交付金。4款配当割交付金。5款株式等譲渡所得割交付金。6款法人事業税交付金。7款地方消費税交付金。8款環境性能割交付金、9款地方特例交付金、2項新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金。

質疑はありませんか。

（「なし」と発言する者あり）

○岩藤議長 なければ、次のページへ進みます。

6 ページ、7 ページ。

10 款地方交付税。13 款使用料及び手数料、1 項使用料。15 款道支出金、2 項道補助金。18 款繰入金、2 項基金繰入金。21 款町債。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、議案へお戻り願います。

(地方債の補正)

第2条 地方債の変更は、議案の4 ページ。

第2表 地方債補正をお開きください。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、歳入歳出を通して質疑漏れはありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、次の議案に移ります。

承認第3号 専決処分の承認について。

令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)。

第1条 歳入歳出予算の補正は、別冊、令和5年度置戸町介護保険事業特別会計補正予算事項別明細書(第3号)、4 ページ、5 ページの下段、歳出から進めます。

3. 歳出。1 款総務費、1 項総務管理費。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、上段、歳入へ進みます。

2. 歳入。2 款国庫支出金、2 項国庫補助金。5 款繰入金、1 項一般会計繰入金。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、歳入歳出を通して質疑漏れはありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから、承認第2号 専決処分の承認について及び承認第3号 専決処分の承認についての2件の討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、承認第2号 専決処分の承認について及び承認第3号 専決処分の承認に

についての2件を一括して採決します。

承認第2号及び承認第3号は、原案のとおり承認することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○岩藤議長 起立多数です。

したがって、承認第2号 専決処分の承認について及び承認第3号 専決処分の承認については、承認することに決定しました。

◎日程第6 報告第4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告について

○岩藤議長 日程第6、報告第4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告について提案理由の説明を求めます。

町長。

○深川町長 ただいま議題となりました報告第4号、令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告につきましては、企画財政課長より説明申し上げます。

○岩藤議長 企画財政課長。

○坂森企画財政課長 報告第4号について説明をいたします。

報告第4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告について

令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定により、別紙のとおり報告する。

次のページをお開きください。

令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書になりますが、令和5年度置戸町一般会計補正予算で予算措置いたしました、社会保障・税番号システム整備事業につきましては、年度内実施が困難として繰越明許費の補正を行いました。3月31日に翌年度会計に繰越、5月31日付で繰越計算書を調整いたしましたので議会に対し報告するものです。

内容につきましては、表に記載のとおりですが、社会保障・税番号システム整備事業につきましては、同額を繰越しました。下段の計欄をご覧ください。繰越予定の金額929万5,000円、実際に翌年度へ繰越した金額は、同額の929万5,000円。財源につきましては、国庫支出金929万5,000円となっております。

以上で、報告第4号の説明を終わります。

○岩藤議長 報告に対し、質疑を許します。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

○岩藤議長 これから、報告第4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告についてを採決します。

報告第4号について、報告のとおり承認することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○岩藤議長 起立多数です。

したがって、報告第4号 令和5年度置戸町繰越明許費繰越計算書の報告については、承認することに決定しました。

◎日程第7 議案第32号 工事請負契約の締結について

○岩藤議長 日程第7、議案第32号 工事請負契約の締結についてを議題とします。

本案に対し提案理由の説明を求めます。

町長。

○深川町長 ただいま議題となりました、議案第32号、工事請負契約の締結については、総務課長より説明申し上げます。

○岩藤議長 総務課長。

○鈴木総務課長 議案第32号についてご説明いたします。

議案第32号 工事請負契約の締結について

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づく契約を次のとおり締結する。

記。

1、目的、常盤地区農業水路等長寿命化・防災減災事業、営農用水施設設備改修工事。

2、方法、指名競争入札。

3、金額、金7,590万円。

4、相手方、常呂郡置戸町字置戸22番地の3、北進工業株式会社代表取締役鈴木栄樹。

なお、工期につきましては、令和7年3月6日までとしております。入札執行日は、6月4日。入札業者は、町内外5社により実施し、1回で落札となりました。

以上で、議案第32号の説明を終わります。

○岩藤議長 これで、議案第32号の提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

○岩藤議長 これから、議案第32号 工事請負契約の締結についてを採決します。

議案第32号については、原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

(賛成者起立)

○岩藤議長 起立多数です。

したがって、議案第32号 工事請負契約の締結については、原案のとおり可決されました。

ここで暫時休憩します。そのまま自席でお待ちください。

(副町長、退席)

休憩 10時16分

再開 10時16分

○岩藤議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎日程第8 同意第2号 置戸町副町長の選任について

○岩藤議長 日程第8、同意第2号 置戸町副町長の選任についてを議題とします。

本案に対し提案理由の説明を求めます。

町長。

○深川町長 ただいま議題となりました、同意第1号は、置戸町副町長の選任についてであります。

本町副町長に、次の者を選任いたしたく、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求めるものでございます。

氏名は、蓑島賢治氏。住所、生年月日は、議案に記載のとおりであります。

蓑島賢治氏の経歴等について申し上げます。昭和57年3月、道立北見柏陽高等学校を卒業後、同年4月に置戸町役場に奉職。建設課管理係を振り出しに、当時常元にありました、養護老人ホーム総務係、その後、林務商工課林務係、商工観光係、農務課農政係、農業委員会農地係の産業分野を担当し、平成11年には、介護保険制度発足に向けて地域福祉センター介護保険係。翌12年に、介護保険係長に昇格をしております。民生や産業分野の担当が長かった後、平成15年には、総務課職員係長、町民生活課医療給付係長、産業振興課農業振興係長を歴任し、平成25年4月に教育委員会出向と共に学校教育課長に昇格し、その後、社会教育課長、図書館長を経て、平成31年4月より、前職、産業振興課長、農業委員会事務局長を務め、令和2年6月19日より現職に就任され、本年6月18日に任期満了を迎えます。

以上、菘島賢治氏の経歴の概略を申し上げましたけれども、菘島賢治氏を引き続き副町長として選任致したく議会の同意を求めるものでございます。宜しくお願い申し上げます。

○岩藤議長 これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○岩藤議長 なければ、これで質疑を終わります。

討論は、置戸町議会運用例により省略します。

これから、同意第1号 置戸町副町長の選任についてを採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案に同意することに賛成の議員は、起立願います。

(賛成者起立)

○岩藤議長 起立多数です。

したがって、同意第1号 置戸町副町長の選任については、同意することに決定しました。

ここで暫時休憩します。そのまま自席でお待ちください。

(副町長入場、着席)

休憩 10時20分

再開 10時20分

○岩藤議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

休憩前に引き続き会議を開きます。

◎日程第9 報告第5号 専決処分の報告について

○岩藤議長 日程第9 報告第5号 専決処分の報告についてを議題とします。

事務局長から報告させます。

事務局長。

○岡部事務局長 報告第5号について申し上げます。

地方自治法第180条第1項の規定に基づく、議会の委任による専決処分について、同条第2項の規定により、お手元に配付のとおり処分の報告がありました。

報告を終わります。

○岩藤議長 これで報告済とします。

◎閉会宣言

○岩藤議長 これで、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和6年第4回置戸町議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前10時21分